

2026年7月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年9月11日

上場会社名 ゼネラルパッカー株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 6267 URL <https://www.general-packer.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 牧野 研二
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 杉田 篤紀 TEL 0568-23-3111
 定時株主総会開催予定日 2026年10月23日 配当支払開始予定日 2026年10月26日
 有価証券報告書提出予定日 2026年10月22日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年7月期の連結業績 (2025年8月1日～2026年7月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年7月期	11,198	10.8	1,299	21.0	1,355	27.0	828	3.7
2025年7月期	10,108	2.6	1,073	7.4	1,067	4.7	799	10.9

(注) 包括利益 2026年7月期 880百万円 (11.9%) 2025年7月期 786百万円 (5.8%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年7月期	492.03	—	10.8	12.1	11.6
2025年7月期	454.02	—	11.1	9.3	10.6

(参考) 持分法投資損益 2026年7月期 - 百万円 2025年7月期 - 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年7月期	11,383	7,922	69.6	4,707.64
2025年7月期	10,971	7,474	68.1	4,245.67

(参考) 自己資本 2026年7月期 7,922百万円 2025年7月期 7,474百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年7月期	494	△57	△526	2,794
2025年7月期	408	△51	△336	2,856

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年7月期	—	40.00	—	70.00	110.00	197	24.2	2.7
2026年7月期	—	45.00	—	85.00	130.00	223	26.4	2.9
2027年7月期(予想)	—	50.00	—	80.00	130.00		27.4	

3. 2027年7月期の連結業績予想 (2026年8月1日～2027年7月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,746	25.1	557	53.9	560	47.6	364	39.0	217.12
通期	12,000	7.2	1,193	△8.2	1,200	△11.5	797	△3.8	474.70

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)				
① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年7月期	1,798,800株	2025年7月期	1,798,800株
② 期末自己株式数	2026年7月期	115,825株	2025年7月期	38,252株
③ 期中平均株式数	2026年7月期	1,684,010株	2025年7月期	1,760,593株

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、役員向け株式交付信託が保有する当社株式が含まれております。

(参考) 個別業績の概要

2026年7月期の個別業績(2025年8月1日~2026年7月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年7月期	9,761	10.8	1,175	17.0	1,203	18.5	787	0.9
2025年7月期	8,806	4.9	1,004	5.2	1,015	4.4	780	10.5

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年7月期	467.62	—
2025年7月期	443.44	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年7月期	10,905	8,115	74.4	4,822.33
2025年7月期	10,781	7,741	71.8	4,397.01

(参考) 自己資本 2026年7月期 8,115百万円 2025年7月期 7,741百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です
※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項
本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(表示方法の変更)	12
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や企業収益の底堅さを背景に、緩やかな回復基調で推移しました。企業の設備投資については、人手不足を背景とした省力化・省人化投資やDX関連投資などを中心に堅調に推移しました。一方で、米国の通商政策を巡る不確実性の高まり、東欧情勢や中東情勢の地政学的リスクの長期化、為替相場や原材料・エネルギー価格の変動などの影響から、景気の先行きは依然として不透明な状況が続きました。

このような状況のなか、当社グループは「グループ一体での飛躍的成長に向けた基盤整備の時期」と位置づけた第7次中期経営計画（2024年7月期～2026年7月期）の最終年度として、グローバル展開の加速と事業領域の拡大に向けた取り組みを継続してまいりました。

当連結会計年度における売上高は、包装機械事業において、主力商品である給袋自動包装機を中心に販売実績が増加したことに加え、海外向け案件の増加も寄与したことから、前連結会計年度に比べ1,089百万円の増収となり、過去最高の売上高となりました。利益につきましては、展示会出展や開発関連投資、人的資本への投資強化により販売費及び一般管理費が増加したものの、増収効果により、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益はいずれも前連結会計年度に比べ増益となりました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は11,198百万円（前期比10.8%増）、営業利益は1,299百万円（前期比21.0%増）、経常利益は1,355百万円（前期比27.0%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は828百万円（前期比3.7%増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(包装機械事業)

主力商品である給袋自動包装機を中心に販売実績が増加したことに加え、海外向け案件の増加も寄与し、売上高は10,036百万円（前期比10.2%増）となりました。利益につきましては、展示会出展や開発関連投資、人的資本への投資強化により販売費及び一般管理費が増加したものの、増収効果により、営業利益は1,227百万円（前期比16.7%増）となりました。

(生産機械事業)

プラント案件の販売実績が増加したことに加え、海外向け案件が大幅に増加したことから、売上高は1,162百万円（前期比16.2%増）、営業利益は71百万円（前期比234.7%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における資産合計は11,383百万円となり、前連結会計年度末に比べて411百万円増加いたしました。主な要因は、電子記録債権が209百万円、ファクタリング方式により譲渡した売上債権の未収額を含む未収入金が189百万円、それぞれ減少した一方で、受取手形及び売掛金が591百万円、棚卸資産が276百万円、それぞれ増加したことです。

(負債)

当連結会計年度末における負債合計は3,460百万円となり、前連結会計年度末に比べて36百万円減少いたしました。主な要因は、未払法人税等が225百万円、損害補償損失引当金が83百万円、それぞれ増加した一方で、電子記録債務が175百万円、長期借入金（1年内返済予定含む）が85百万円、前受金が84百万円、それぞれ減少したことです。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は7,922百万円となり、前連結会計年度末に比べて448百万円増加いたしました。主な要因は、自己株式が取得により229百万円増加（純資産は減少）し、利益剰余金が625百万円増加したことです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ62百万円減少し、2,794百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は494百万円（前期比21.2%増）となりました。収入の主な内訳は、税金等調整前当期純利益1,254百万円、未収入金の減少額189百万円であり、支出の主な内訳は、売上債権の増加額350百万円、棚卸資産の増加額272百万円、仕入債務の減少額222百万円であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は57百万円（前期比11.5%増）となりました。支出の主な内訳は、有形固定資産の取得による支出58百万円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は526百万円（前期比56.2%増）となりました。支出の主な内訳は、自己株式の取得による支出239百万円、配当金の支払額203百万円、長期借入金の返済による支出85百万円であります。

(4) 今後の見通し

今後につきましては、国内では、企業収益が底堅く推移するなか、雇用・所得環境の改善や賃金上昇を背景に、個人消費の持ち直しが期待される一方、原油・原材料価格の変動や物価上昇、為替相場の変動に加え、米国の通商政策を巡る不確実性や中東情勢などの地政学的リスクが国内経済を下押しする可能性があり、先行き是不透明な状況が続くことが想定されます。世界経済は、AI関連需要の拡大や各国の政策による下支えなどを背景に、緩やかな成長が続くと見込まれるものの、米国を中心とする通商政策の動向、地政学的リスクの長期化、原油価格の変動、金融市場の変動などにより、先行きの不確実性は高い状況が続くものと予想されます。

このような状況の下で当社グループといたしましては、「グループ一体での飛躍的成長実現の時期」と位置づけた第8次中期経営計画（2027年7月期～2029年7月期）を策定いたしました。飛躍的成長に向けたグローバル展開の加速と事業領域の拡大を重要課題として、業績のさらなる向上を目指してまいります。

次期の売上高につきましては、顧客の設備投資需要が引き続き堅調に推移していることに加え、国内外での積極的な販売活動の展開による受注確保を計画していることから、2026年7月期からの増収を見込んでおります。一方で利益につきましては、人的資本への投資強化等による販売費及び一般管理費の増加を想定していることから、2026年7月期からの営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益で減益を見込んでおります。

以上により、2027年7月期の連結業績予想といたしましては、売上高12,000百万円（前期比7.2%増）、営業利益1,193百万円（前期比8.2%減）、経常利益1,200百万円（前期比11.5%減）、親会社株主に帰属する当期純利益797百万円（前期比3.8%減）を見込んでおります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社の利益配分は、長期的安定と成長を維持するという観点から、企業価値を増大させる再投資のための内部留保と、株主への積極的な利益還元を図ることを基本方針としております。

配当政策につきましては、連結配当性向30%または連結純資産配当率（DOE）3%を目安に、安定配当を堅持しつつ、業績動向を見ながら配当金の増加を目指していく方針であります。

上記の基本方針のもと、当期の配当金につきましては、1株当たり期末配当金を85円とし、すでに実施している1株当たり中間配当金45円と合わせて、1株当たり年間配当金は130円を予定しております。

なお、次期の配当金につきましては、1株当たり年間配当金130円（中間配当金50円、期末配当金80円）を予定しております。

内部留保資金につきましては、企業体質の強化や競争力強化のための人材投資、研究開発投資など将来の発展・成長のために活用していくとともに、安定配当を維持する資金としても有効に活用してまいります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。なお、I F R S（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年7月31日)	当連結会計年度 (2026年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,057,015	2,995,308
受取手形及び売掛金	1,691,474	2,283,301
電子記録債権	356,491	147,365
仕掛品	2,139,332	2,264,904
原材料及び貯蔵品	613,570	764,786
未収入金	224,740	34,809
その他	138,537	207,947
流動資産合計	8,221,162	8,698,425
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	770,311	750,284
土地	786,692	786,692
その他（純額）	60,598	72,300
有形固定資産合計	1,617,603	1,609,278
無形固定資産		
のれん	404,472	367,978
商標権	56,017	50,963
技術資産	364,548	331,656
その他	27,880	21,257
無形固定資産合計	852,918	771,855
投資その他の資産		
投資有価証券	96,989	139,028
繰延税金資産	100,722	105,566
その他	82,507	59,469
投資その他の資産合計	280,219	304,064
固定資産合計	2,750,741	2,685,199
資産合計	10,971,903	11,383,624

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年7月31日)	当連結会計年度 (2026年7月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	779,494	758,863
電子記録債務	269,959	94,190
1年内返済予定の長期借入金	85,567	13,412
未払法人税等	113,183	338,702
前受金	1,469,797	1,384,890
役員賞与引当金	24,500	26,000
製品保証引当金	47,810	55,128
受注損失引当金	1,602	—
その他	351,135	362,299
流動負債合計	3,143,049	3,033,486
固定負債		
長期借入金	13,412	—
繰延税金負債	218,037	210,312
損害補償損失引当金	—	83,800
株式給付引当金	51,562	56,420
退職給付に係る負債	50,560	57,751
その他	20,575	19,005
固定負債合計	354,148	427,291
負債合計	3,497,197	3,460,778
純資産の部		
株主資本		
資本金	251,577	251,577
資本剰余金	306,392	306,392
利益剰余金	6,930,788	7,556,374
自己株式	△93,321	△322,447
株主資本合計	7,395,436	7,791,895
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	41,617	69,491
為替換算調整勘定	37,651	61,459
その他の包括利益累計額合計	79,269	130,950
純資産合計	7,474,706	7,922,846
負債純資産合計	10,971,903	11,383,624

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年8月1日 至 2025年7月31日)	当連結会計年度 (自 2025年8月1日 至 2026年7月31日)
売上高	10,108,411	11,198,392
売上原価	7,001,385	7,589,059
売上総利益	3,107,026	3,609,332
販売費及び一般管理費	2,033,148	2,309,949
営業利益	1,073,877	1,299,382
営業外収益		
受取利息	2,124	5,594
受取配当金	3,933	3,372
仕入割引	1,276	769
為替差益	—	29,545
受取保険金	1,145	13,774
その他	3,449	3,367
営業外収益合計	11,929	56,423
営業外費用		
支払利息	729	218
為替差損	17,598	—
支払手数料	—	334
その他	0	54
営業外費用合計	18,328	607
経常利益	1,067,479	1,355,199
特別利益		
固定資産売却益	84	0
特別利益合計	84	0
特別損失		
固定資産売却損	—	157
固定資産除却損	412	0
関係会社出資金評価損	—	16,609
損害補償損失引当金繰入額	—	83,800
特別損失合計	412	100,567
税金等調整前当期純利益	1,067,150	1,254,632
法人税、住民税及び事業税	269,619	452,070
法人税等調整額	△1,818	△26,026
法人税等合計	267,801	426,043
当期純利益	799,349	828,589
親会社株主に帰属する当期純利益	799,349	828,589

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年8月1日 至 2025年7月31日)	当連結会計年度 (自 2025年8月1日 至 2026年7月31日)
当期純利益	799,349	828,589
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,456	27,873
為替換算調整勘定	△16,953	23,807
その他の包括利益合計	△12,496	51,681
包括利益	786,852	880,270
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	786,852	880,270

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年8月1日 至 2025年7月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	251,577	306,392	6,320,150	△93,169	6,784,950
当期変動額					
剰余金の配当			△188,711		△188,711
親会社株主に帰属する 当期純利益			799,349		799,349
自己株式の取得				△151	△151
自己株式の処分					—
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	610,638	△151	610,486
当期末残高	251,577	306,392	6,930,788	△93,321	7,395,436

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	37,160	54,605	91,766	6,876,716
当期変動額				
剰余金の配当				△188,711
親会社株主に帰属する 当期純利益				799,349
自己株式の取得				△151
自己株式の処分				—
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	4,456	△16,953	△12,496	△12,496
当期変動額合計	4,456	△16,953	△12,496	597,989
当期末残高	41,617	37,651	79,269	7,474,706

当連結会計年度(自 2025年8月1日 至 2026年7月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	251,577	306,392	6,930,788	△93,321	7,395,436
当期変動額					
剰余金の配当			△203,003		△203,003
親会社株主に帰属する 当期純利益			828,589		828,589
自己株式の取得				△239,343	△239,343
自己株式の処分				10,217	10,217
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	625,585	△229,126	396,459
当期末残高	251,577	306,392	7,556,374	△322,447	7,791,895

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	41,617	37,651	79,269	7,474,706
当期変動額				
剰余金の配当				△203,003
親会社株主に帰属する 当期純利益				828,589
自己株式の取得				△239,343
自己株式の処分				10,217
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）	27,873	23,807	51,681	51,681
当期変動額合計	27,873	23,807	51,681	448,140
当期末残高	69,491	61,459	130,950	7,922,846

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年8月1日 至 2025年7月31日)	当連結会計年度 (自 2025年8月1日 至 2026年7月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,067,150	1,254,632
減価償却費	112,640	117,927
のれん償却額	36,493	36,493
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,500	1,500
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△1,022	7,318
損害補償損失引当金の増減額 (△は減少)	—	83,800
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	9,550	4,858
関係会社出資金評価損	—	16,609
受取利息及び受取配当金	△6,057	△8,966
支払利息	729	218
売上債権の増減額 (△は増加)	765,755	△350,121
棚卸資産の増減額 (△は増加)	78,071	△272,733
未収入金の増減額 (△は増加)	△34,305	189,391
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,251,087	△222,393
前受金の増減額 (△は減少)	5,334	△112,768
その他	△35,605	△64,729
小計	749,147	681,037
利息及び配当金の受取額	6,057	8,966
利息の支払額	△729	△218
法人税等の支払額	△346,292	△195,138
営業活動によるキャッシュ・フロー	408,184	494,647
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△400,564	△401,307
定期預金の払戻による収入	400,437	400,883
有形固定資産の取得による支出	△16,595	△58,110
無形固定資産の取得による支出	△14,967	△2,300
その他	△19,678	3,546
投資活動によるキャッシュ・フロー	△51,368	△57,289
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△146,652	△85,567
リース債務の返済による支出	△1,980	△1,980
自己株式の処分による収入	—	4,819
自己株式の取得による支出	△151	△239,711
配当金の支払額	△187,910	△203,562
財務活動によるキャッシュ・フロー	△336,694	△526,001
現金及び現金同等物に係る換算差額	△20,781	26,512
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△659	△62,131
現金及び現金同等物の期首残高	2,857,340	2,856,680
現金及び現金同等物の期末残高	2,856,680	2,794,548

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

前連結会計年度において、「営業外収益」の「その他」に含めていた「受取保険金」は、営業外収益の総額の100分の10を超えたため、当連結会計年度より独立掲記することとしております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「営業外収益」に表示していた「その他」4,595千円は、「受取保険金」1,145千円、「その他」3,449千円として組み替えております。

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、包装機械、生産機械の2つの事業単位で組織が構成されており、各事業単位で日本及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは「包装機械」「生産機械」の2つを報告セグメントとしております。

「包装機械」は、自動包装機械の設計・製造・販売及び保守サービスを行っております。「生産機械」は、食品製菓製造機械の設計・製造・販売及び保守サービスを行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部売上高又は振替額は、主に市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2024年8月1日 至 2025年7月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	包装機械事業	生産機械事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	9,107,457	1,000,954	10,108,411	—	10,108,411
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	48	48	△48	—
計	9,107,457	1,001,003	10,108,460	△48	10,108,411
セグメント利益	1,051,837	21,439	1,073,277	600	1,073,877
セグメント資産	8,579,337	2,392,566	10,971,903	—	10,971,903
その他の項目					
減価償却費	68,538	44,102	112,640	—	112,640
のれん償却額	—	36,493	36,493	—	36,493
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	30,072	2,085	32,158	—	32,158

(注) 1 セグメント利益の調整額600千円は、セグメント間取引の消去であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2025年8月1日 至 2026年7月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	包装機械事業	生産機械事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,036,184	1,162,207	11,198,392	—	11,198,392
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	480	480	△480	—
計	10,036,184	1,162,687	11,198,872	△480	11,198,392
セグメント利益	1,227,015	71,767	1,298,782	600	1,299,382
セグメント資産	8,943,972	2,439,651	11,383,624	—	11,383,624
その他の項目					
減価償却費	71,393	46,533	117,927	—	117,927
のれん償却額	—	36,493	36,493	—	36,493
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	50,334	10,390	60,724	—	60,724

(注) 1 セグメント利益の調整額600千円は、セグメント間取引の消去であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年8月1日 至 2025年7月31日)	当連結会計年度 (自 2025年8月1日 至 2026年7月31日)
1株当たり純資産額	4,245.67円	4,707.64円
1株当たり当期純利益金額	454.02円	492.03円

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 株主資本において自己株式として計上されている役員向け株式交付信託が保有する当社の株式は、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式数から控除した自己株式数に含めており、1株当たり当期純利益金額の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式数から控除した当該自己株式数は、前連結会計年度36,654株、当連結会計年度32,569株であり、1株当たり当期純利益金額の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数は、前連結会計年度36,654株、当連結会計年度33,995株であります。

3 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年8月1日 至 2025年7月31日)	当連結会計年度 (自 2025年8月1日 至 2026年7月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	799,349	828,589
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	799,349	828,589
普通株式の期中平均株式数(株)	1,760,593	1,684,010

(重要な後発事象)

該当事項はありません。